

2025年11月10日
一般社団法人 漁業情報サービスセンター

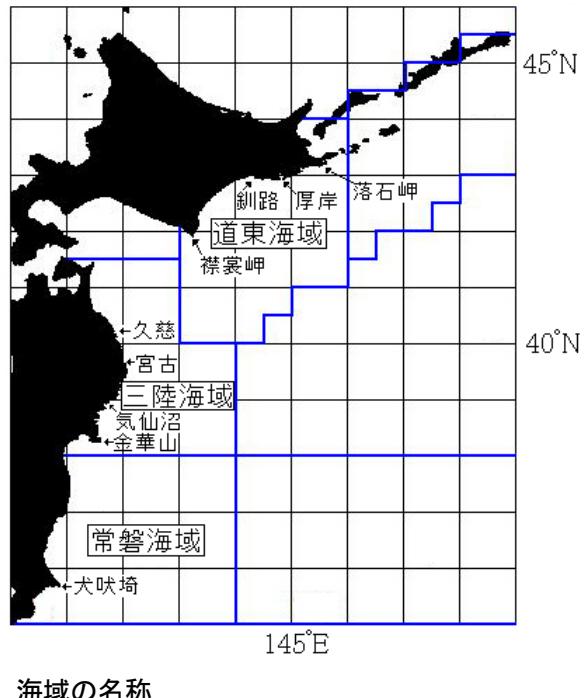
2025年度 第7回サンマ中短期漁況予報

— 別表の水産関係機関が検討し一般社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた結果 —

今後の見通し(2025年11月中旬～12月下旬) のポイント

来遊量

- ・道東海域は、終漁。
- ・三陸海域では、11月中旬は低位水準である。
- ・常磐海域では、11月中旬は低位水準で増加する。



問い合わせ先

一般社団法人漁業情報サービスセンター 水産情報部

担当：渡邊、源

電話：03-5547-6889、ファックス：03-5547-6881

当資料のホームページ掲載先URL

<https://www.jafic.or.jp/information/category/gyokyo/>

2025年度 第7回サンマ中短期漁況予報

1. 今後の見通し

予測期間：2025年11月中旬から12月下旬までの旬別

対象海域：道東海域、三陸海域、常磐海域

対象漁業：さんま棒受網漁業

対象魚群：南下回遊群

1) 道東海域

(1) 来遊量

来遊量は減少し、11月中旬は断続的となり、終漁となる。

(2) 漁場

漁場は形成されない。

2) 三陸海域

(1) 来遊量

11月中旬は低位水準で推移し、11月下旬～12月上旬は低位水準で減少する。12月中～下旬は、断続的な来遊となる。

(2) 漁場

11月中旬～12月中旬は三陸南部に漁場が形成される。12月下旬は、漁場は形成されない。

3) 常磐海域

(1) 来遊量

11月中旬は、低位水準で増加する。11月下旬は低位水準で推移し、12月上旬は低位水準で減少する。

12月中～下旬は、断続的な来遊となる。

(2) 漁場

11月中旬～12月中旬は、常磐北部～南部に漁場が形成される。12月下旬は、漁場は形成されない。

2. 予測の概要

海 域		11月中旬	11月下旬	12月上旬	12月中旬	12月下旬
道東海域	来遊量	— →				
	動向	断続的				
	漁 場					
三陸海域	来遊量	→	→	→	→	→
	動向	低位水準	低位減少	低位減少	断続的	断続的
	漁 場	三陸南部	三陸南部	三陸南部	三陸南部	
常磐海域	来遊量	→	→	→	→	→
	動向	低位増加	低位水準	低位減少	断続的	断続的
	漁 場	常磐北部 ～南部	常磐北部 ～南部	常磐北部 ～南部	常磐北部 ～南部	

3. 漁況の経過概要（10月下旬）

1) 道東海域

(1) 来遊量

道東海域における来遊量は、10月中旬を下回り、前年を下回った。

(2) 漁場

道東海域では、漁場は形成されなかった。

道東海域より南～南東側である落石南190海里～南南東190海里の漁場水温11～18°Cでは、大型船数隻～10隻程度と小型船が操業し、大型船で最高で35トン、平均11.6トン漁獲した。また落石南東210～280海里の漁場水温15～18°Cでは、大型船数隻～20隻程度と小型船が操業し、大型船で最高で100トン、平均18.7トン漁獲した。

(3) 魚体

道東海域より南～南東側では、体長23～26cmが主体、体重40～80g台が主体であった。

2) 三陸海域

(1) 来遊量

CPUE（1網あたりの漁獲量）から判断すると、三陸海域における来遊量は、10月中旬を下回り、前年を上回った。日別CPUEから判断すると、来遊量は徐々に減少した。

(2) 漁場

三陸海域では、宮古東30海里～東北東40海里、気仙沼南東20海里～金華山東30海里に漁場が形成された。宮古東30海里～東北東40海里の漁場水温17～19°Cでは、大型船数隻～20隻程度と小型船が操業し、大型船で最高3トン、平均1.6トン漁獲した。気仙沼南東20海里～金華山東30海里の漁場水温18～20°Cでは、大型船5～10隻程度と小型船が操業し、大型船で最高17トン、平均5.5トン漁獲した。

(3) 魚体

三陸海域では、体長27～31cmが主体、体重80～130g台が主体であった。

3) 常磐海域

(1) 来遊量

CPUEから判断すると、常磐海域における来遊量は、10月中旬を上回り、前年を上回った。日別CPUEから判断すると、来遊量は期後半に増加した。

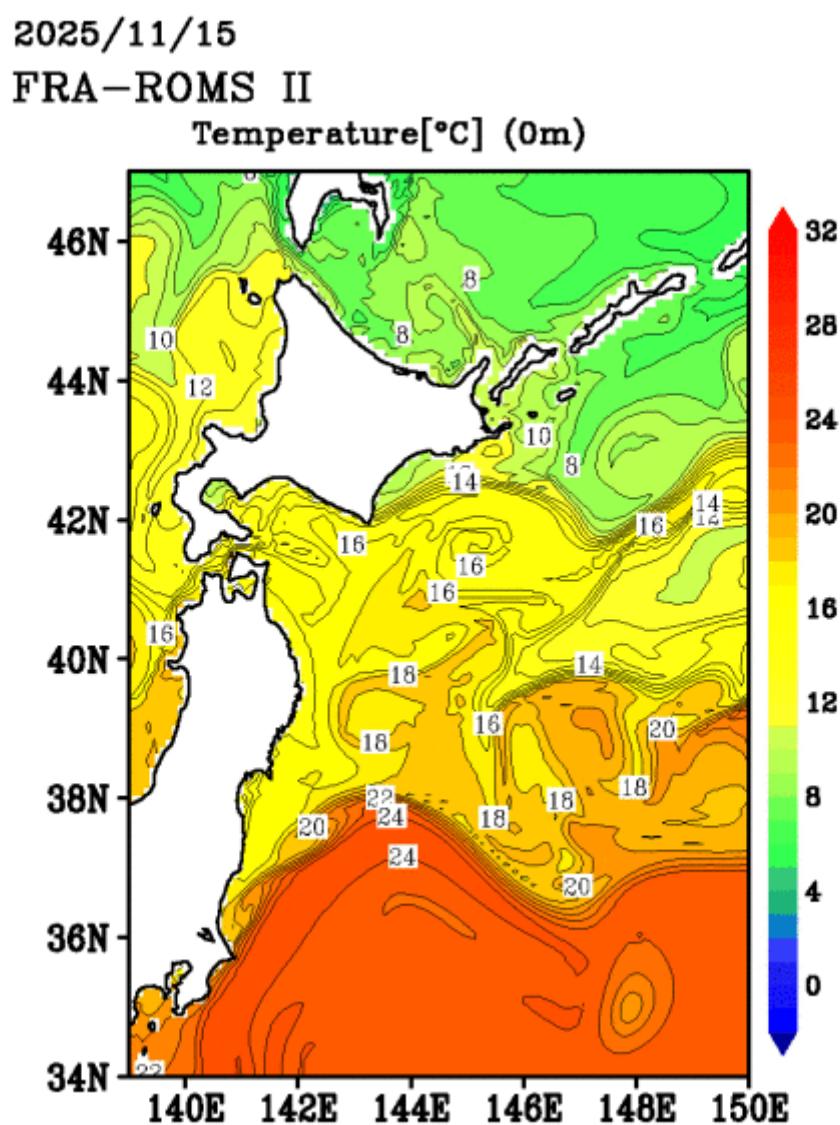
(2) 漁場

常磐海域では、金華山南東30海里～南南東50海里、小名浜東30海里～南東40海里に漁場が形成された。金華山南東30海里～南南東50海里の漁場水温18～20°Cでは、大型船5～20隻程度と小型船が操業し、大型船で最高7.5トン、平均2.6トン漁獲した。小名浜東30海里～南東40海里の漁場水温18～21°Cでは、大型船15～30隻程度と小型船が操業し、大型船で最高22トン、平均6.3トン漁獲した。

(3) 魚体

常磐海域では、体長28～32cmが主体、体重90～130g台が主体であった。

4. 予測水温分布図

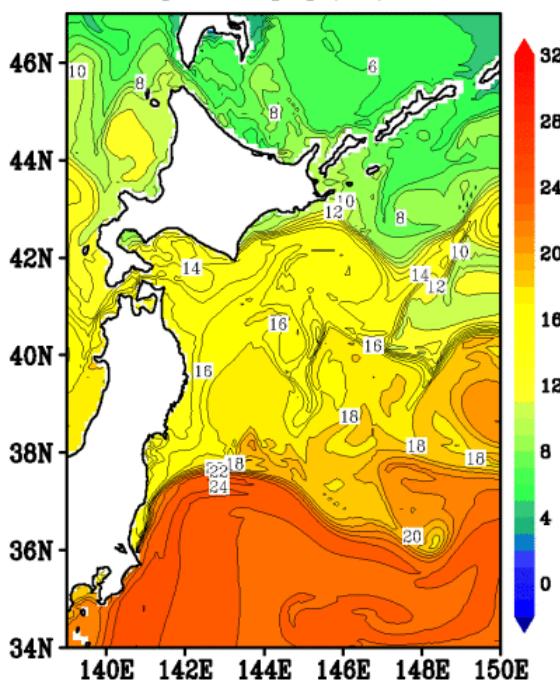


海況予測システムFRA-ROMS IIによる0m深予測水温（2025年11月15日）
2025年11月7日にHPより取得した

2025/11/25

FRA-ROMS II

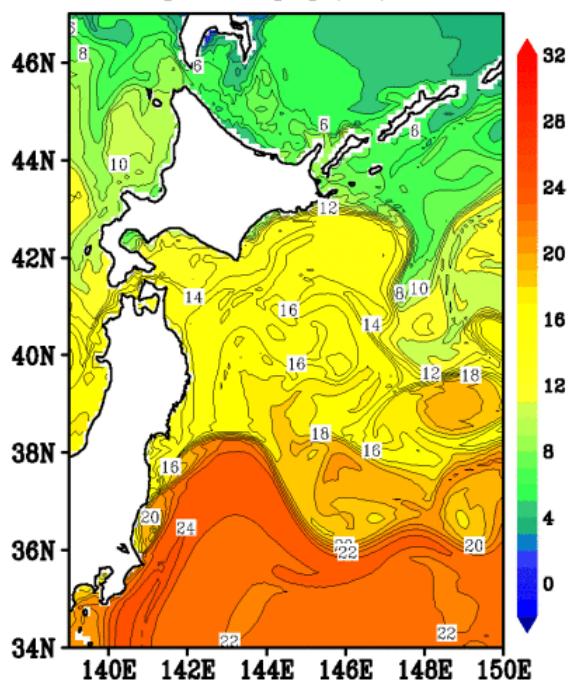
Temperature[°C] (0m)



2025/12/05

FRA-ROMS II

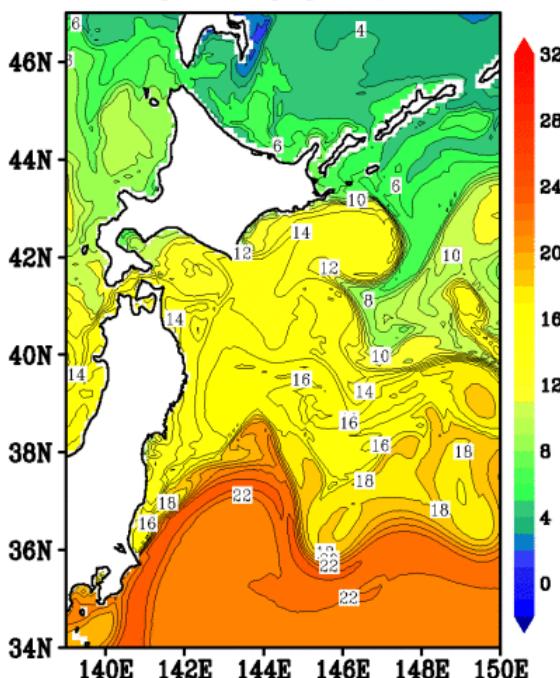
Temperature[°C] (0m)



2025/12/15

FRA-ROMS II

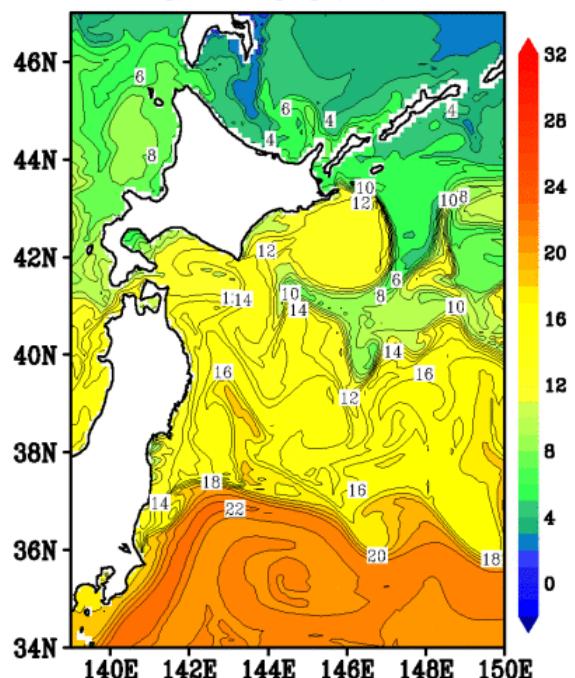
Temperature[°C] (0m)



2025/12/25

FRA-ROMS II

Temperature[°C] (0m)



海況予測システムFRA-ROMS IIによる0m深予測水温

2025年11月25日(左上)、12月5日(右上)、12月15日(左下)、12月25日(右下)

2025年11月7日にHPより取得した

参 画 機 関

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 水産研究本部 釧路水産試験場	茨城県水産試験場
岩手県水産技術センター	千葉県水産総合研究センター
宮城県水産技術総合センター	国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産資源研究所
福島県水産海洋研究センター	(取りまとめ機関) 一般社団法人 漁業情報サービスセンター